

飼料用根菜類の メリット

1. 栄養価

消化率と乾物中の栄養価

	消化率 (%)		乾物中 (%)		ミネラル (%)	
	粗蛋白質	粗繊維	DCP	TDN	Ca	Mg
飼料カブ	71	94	10.3	81.6	0.31	0.16
飼料用ビート	70	65	5.9	85.2	1.70	0.80

カブ…繊維の消化率、DCPが高い

ビート…ミネラルが豊富

2. 産乳性

一般に多汁質飼料は、乾物摂取量を高めることから、泌乳初期～中期での産乳効果が高い。

飼料用ビートとビートパルプの産乳性の比較

(昭58, 千葉研究農場)

処 理	乳 量	FCM	乳脂率	乳脂量	無脂固形分率	無脂固形分量
ビート給与期	20.9±4.4	19.5±3.7**	3.74±0.42**	0.77±0.13*	8.73±0.25	1.76±0.35*
パルプ給与期	20.6±4.6	18.0±3.5	3.36±0.41	0.67±0.12	8.68±0.52	1.64±0.27

給与量 飼料用ビート：15kg
ビートパルプ：3kg

数値は平均値±標準偏差

* P<0.05, ** P<0.01 で有意差あり

3. 飼料カブ栽培のポイント

● 播種期

寒地 7月中旬～8月中旬

暖地 8月中旬～9月上旬

● 施肥量 (10 a 当り)

炭カル100kg, 堆厩肥2 t

化成肥料(成分量) $\begin{matrix} \text{N} & \text{P} & \text{K} \\ 8 & -10 & -8 \end{matrix}$

● 播種方法

畦幅50～60cmの条播 (本葉3～4枚ころに株間20～25cmの1本立), または散播。

10 a 当り0.2～0.4kg, 散播の場合は70～80g。

● 収穫期

寒地では降霜前に収穫し、茎葉は切り取り与え、根部は貯蔵。暖地では逐次収穫して与える。

10 a 当り6,000～8,000kgの収量。